

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月06日

計画の名称	津和野町における下水道事業の推進												
計画の期間	令和04年度～令和08年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	津和野町												
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2		R8
1	下水道処理人口普及率を45%(R2末)から47%(R8末)に増加 行政区域内の人口に占める下水道処理区域内の人口の割合 下水道処理人口普及率=(下水道処理人口)/(行政人口)	45%	%	47%

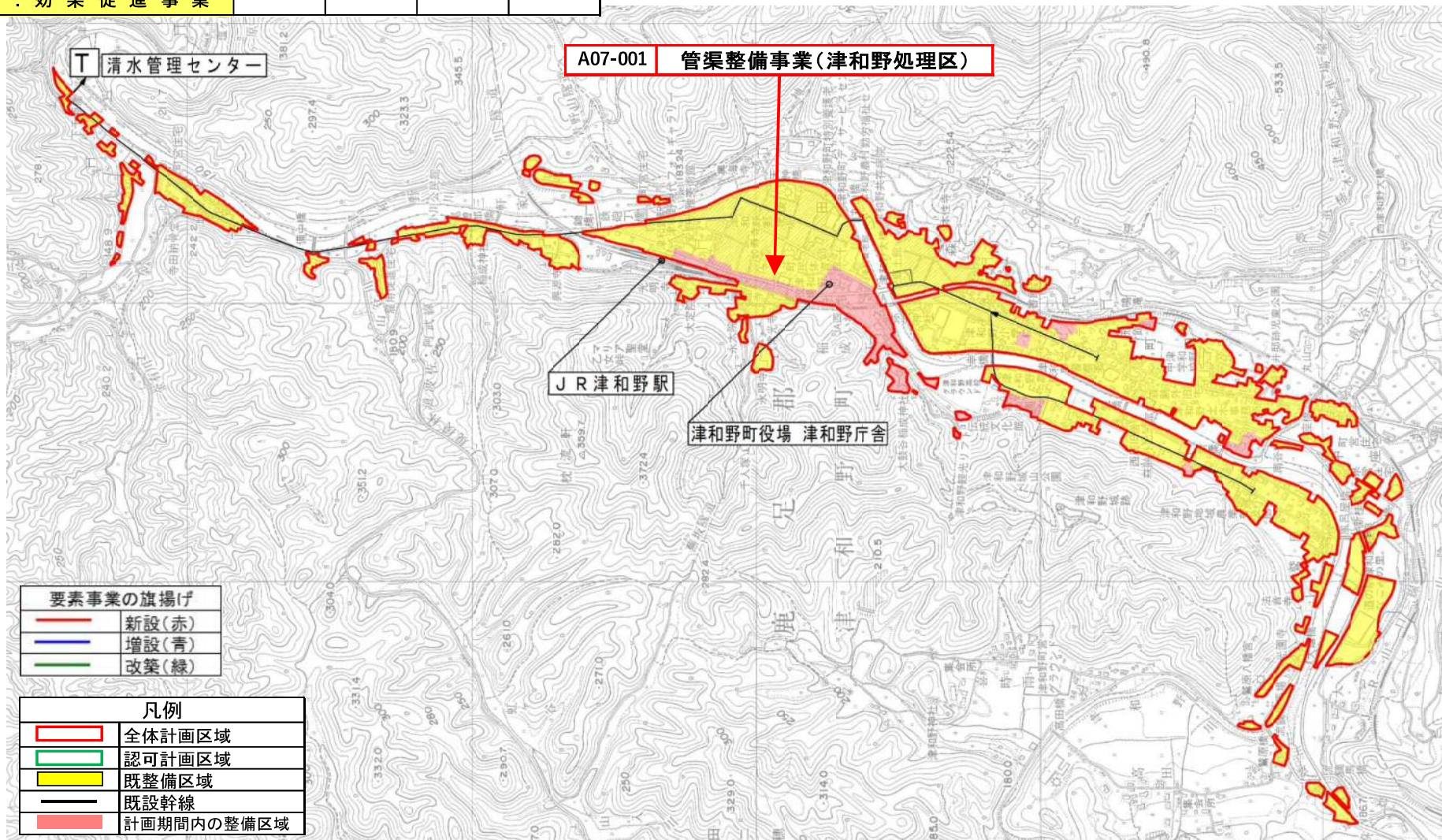
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	津和野町	直接	津和野町	管渠 (新設	管渠整備事業 (津和野処	管渠新設 φ150mm L=300m	津和野町	■	■	■	■	■	240		未策定	
											小計						240			
											合計						240			

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	津和野町における下水道事業の推進		
計画の期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間)	交付対象	津和野町

事業者	津和野町	処理区計画図名	津和野処理区
計画書における関係番号			
A:基幹(下水道)事業	A07-001		
B:関連社会資本整備事業			
C:効果促進事業			



事前評価チェックシート

計画の名称： 津和野町における下水道事業の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との適合 1) 総合計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画との適合 2) 事業計画認可と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて成果目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認される。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤円滑な事業執行の環境 1) 事業について住民等の理解が得られている。	○

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	27				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	27				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	25				
翌年度繰越額 (f)	2				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					